



## 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成23年2月1日

上場会社名 株式会社サンデーサン 上場取引所 東  
 コード番号 9899 URL <http://www.sundays-sun.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 國樹 (TEL) 03-6833-8833  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 戸田 慎也 配当支払開始予定日 -  
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第3四半期の業績（平成22年4月1日～平成22年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	12,785	1.8	148	13.9	106	1.3	△9	-
22年3月期第3四半期	12,563	△8.0	130	△63.9	104	△68.9	27	△87.5

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第3四半期		△62	-	-
22年3月期第3四半期	1	71	-	-

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
23年3月期第3四半期	14,410		3,682		25.6	229	62	
22年3月期	13,201		3,711		28.1	231	41	

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 3,682百万円 22年3月期 3,711百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	-	-	0	00	-	-	0	00
23年3月期	-	-	0	00	-	-		
23年3月期(予想)							0	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無： 無

### 3. 平成23年3月期の業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	17,877	7.6	356	194.3	321	221.7	193	85.3	12	70

(注) 当四半期における業績予想の修正有無： 無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更： 有

② ①以外の変更： 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期3Q	16,114,000株	22年3月期	16,114,000株
23年3月期3Q	75,254株	22年3月期	75,254株
23年3月期3Q	16,038,746株	22年3月期3Q	16,038,758株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(第3四半期会計期間)	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間（2010年4月1日から2010年12月31日まで）におけるわが国経済は、金融危機を発端とした世界経済の停滞が回復過程にあり、日本においても、製造業を中心に企業収益の回復などがみられる中、依然として雇用の厳しさは継続しており、先行きの懸念から個人消費は弱含みで推移し、緩やかなデフレが継続している状況にあります。

外食産業におきましては、こども手当の支給開始などの効果が一定程度みられるものの、消費マインドは十分な回復には至らず、デフレが継続しており、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社は「おいしい料理」「心のこもったサービス」「清潔なお店」で、お客様に満足していただくことを基本に「アメニティレストラン＝居心地の良いレストラン」づくりに全力で取り組んでまいりました。

主力業態であるジョリーパスタにおきましては、「パスタならジョリーパスタ」をテーマに、パスタ専門店の魅力をよりお客様へアピール出来るよう、旬の食材をふんだんに使用した季節メニューの導入や自社で製造するパスタソースの更なる改良などで一層のおいしさを追求してまいりました。また、各種媒体を用いた積極的な販売促進などにより、売上重視の営業施策を強力に推し進めた結果、当第3四半期累計期間において増収を達成し、今後の収益基盤を構築することができたと考えております。

当第3四半期累計期間末の店舗数につきましては、9月度において千葉県浦安市にジョリーパスタ業態1店舗を新規出店した結果、ジョリーパスタが218店舗、フラカッツが28店舗、その他が6店舗、合計252店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高127億85百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益1億48百万円（同13.9%増）、経常利益1億6百万円（同1.3%増）となりましたが、四半期純利益は資産除去債務38百万円等の特別損失を計上したことにより9百万円の損失（前年同期は27百万円の純利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の増加10億94百万円、有形固定資産の増加2億87百万円等により、144億10百万円となりました。

負債は、借入金の増加8億42百万円等により、107億27百万円となりました。

純資産は、四半期純損失9百万円等により、36億82百万円となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

2011年3月期の業績につきましては、2010年5月11日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められているので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### 資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ3,586千円減少し、税引前四半期純利益は42,519千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は70,414千円であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (2010年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2010年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,360,287	266,039
売掛金	85,946	82,221
商品及び製品	77,564	50,992
原材料及び貯蔵品	148,727	114,322
その他	687,780	677,466
貸倒引当金	△359	△861
流動資産合計	2,359,946	1,190,180
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,749,778	2,485,674
土地	2,986,997	2,986,997
その他（純額）	1,820,401	1,796,792
有形固定資産合計	7,557,176	7,269,464
無形固定資産	159,013	184,565
投資その他の資産		
敷金	2,193,217	2,223,111
その他	2,141,526	2,353,797
貸倒引当金	—	△20,000
投資その他の資産合計	4,334,743	4,556,908
固定資産合計	12,050,934	12,010,939
資産合計	14,410,881	13,201,120
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	493,340	435,309
短期借入金	1,937,293	4,600,816
1年内返済予定の長期借入金	1,620,000	1,061,240
未払金	499,805	227,711
未払費用	561,403	474,861
未払法人税等	91,512	123,630
賞与引当金	34,054	85,310
その他	465,288	325,439
流動負債合計	5,702,699	7,334,319
固定負債		
長期借入金	4,010,000	1,062,500
資産除去債務	71,523	—
その他	943,762	1,092,672
固定負債合計	5,025,285	2,155,172
負債合計	10,727,984	9,489,492

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (2010年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2010年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,958,080	2,958,080
資本剰余金	330,768	330,768
利益剰余金	437,153	447,137
自己株式	△44,369	△44,369
株主資本合計	3,681,632	3,691,615
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,263	20,012
評価・換算差額等合計	1,263	20,012
純資産合計	3,682,896	3,711,628
負債純資産合計	14,410,881	13,201,120

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年12月31日)
売上高	12,563,903	12,785,505
売上原価	3,774,820	3,833,706
売上総利益	8,789,082	8,951,798
販売費及び一般管理費	8,659,043	8,803,678
営業利益	130,039	148,119
営業外収益		
受取利息	15,383	13,492
受取配当金	3,602	3,936
貸貸収入	128,461	119,297
その他	7,678	5,780
営業外収益合計	155,125	142,507
営業外費用		
支払利息	78,439	88,773
貸貸収入原価	97,754	93,372
その他	4,152	2,270
営業外費用合計	180,346	184,416
経常利益	104,818	106,210
特別利益		
固定資産売却益	90	—
投資有価証券売却益	—	4,843
事業税還付金	17,924	—
特別利益合計	18,014	4,843
特別損失		
店舗閉鎖損失	413	—
固定資産除却損	5,196	150
投資有価証券評価損	8,669	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,932
その他	—	713
特別損失合計	14,280	39,796
税引前四半期純利益	108,553	71,257
法人税、住民税及び事業税	81,418	81,524
法人税等調整額	△276	△283
法人税等合計	81,142	81,241
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,411	△9,983

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自 2009年10月1日 至 2009年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 2010年10月1日 至 2010年12月31日)
売上高	3,977,439	4,131,696
売上原価	1,214,843	1,261,770
売上総利益	2,762,596	2,869,926
販売費及び一般管理費	2,808,796	2,875,438
営業損失(△)	△46,200	△5,512
営業外収益		
受取利息	4,810	4,412
受取配当金	—	1,223
貸貸収入	41,220	38,320
その他	3,329	1,795
営業外収益合計	49,361	45,751
営業外費用		
支払利息	25,760	30,656
貸貸収入原価	31,915	33,120
その他	102	307
営業外費用合計	57,779	64,084
経常損失(△)	△54,618	△23,844
特別利益		
固定資産売却益	90	—
特別利益合計	90	—
特別損失		
店舗閉鎖損失	413	—
固定資産除却損	1,314	—
特別損失合計	1,727	—
税引前四半期純損失(△)	△56,255	△23,844
法人税、住民税及び事業税	27,151	27,202
法人税等調整額	△91	△91
法人税等合計	27,059	27,110
四半期純損失(△)	△83,315	△50,955



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	108,553	71,257
減価償却費	397,222	533,117
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△26	△20,501
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△85,251	△51,255
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△36,867	—
有形及び無形固定資産除却損	5,196	—
受取利息及び受取配当金	△18,986	△17,428
支払利息	78,439	88,773
店舗閉鎖損失	413	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△4,843
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,669	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	38,932
固定資産売却損益 (△は益)	△90	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△9,343	△3,724
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△24,838	△60,976
仕入債務の増減額 (△は減少)	13,671	58,030
未払人件費の増減額 (△は減少)	△23,066	63,878
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△33,427	64,468
未収消費税等の増減額 (△は増加)	170,630	—
その他	229,487	206,124
小計	780,387	965,851
利息及び配当金の受取額	3,864	4,163
利息の支払額	△78,678	△82,519
法人税等の支払額	△107,437	△108,604
営業活動によるキャッシュ・フロー	598,136	778,891
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△578,157	△326,687
有形及び無形固定資産の売却による収入	127,287	—
投資有価証券の取得による支出	△94	△97
投資有価証券の売却による収入	—	4,843
敷金及び保証金の差入による支出	△2,179	△3,039
敷金及び保証金の回収による収入	—	36,872
敷金及び保証金の売却による収入	65,722	—
定期預金の払戻による収入	—	50,000
店舗閉鎖による支出	△552	—
その他	20,141	△1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△367,831	△239,609

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	654,663	△2,663,522
長期借入れによる収入	300,000	4,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,255,826	△993,740
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△128,466	△237,771
財務活動によるキャッシュ・フロー	△429,628	604,965
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△199,323	1,144,248
現金及び現金同等物の期首残高	589,752	216,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	390,428	1,360,287

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。